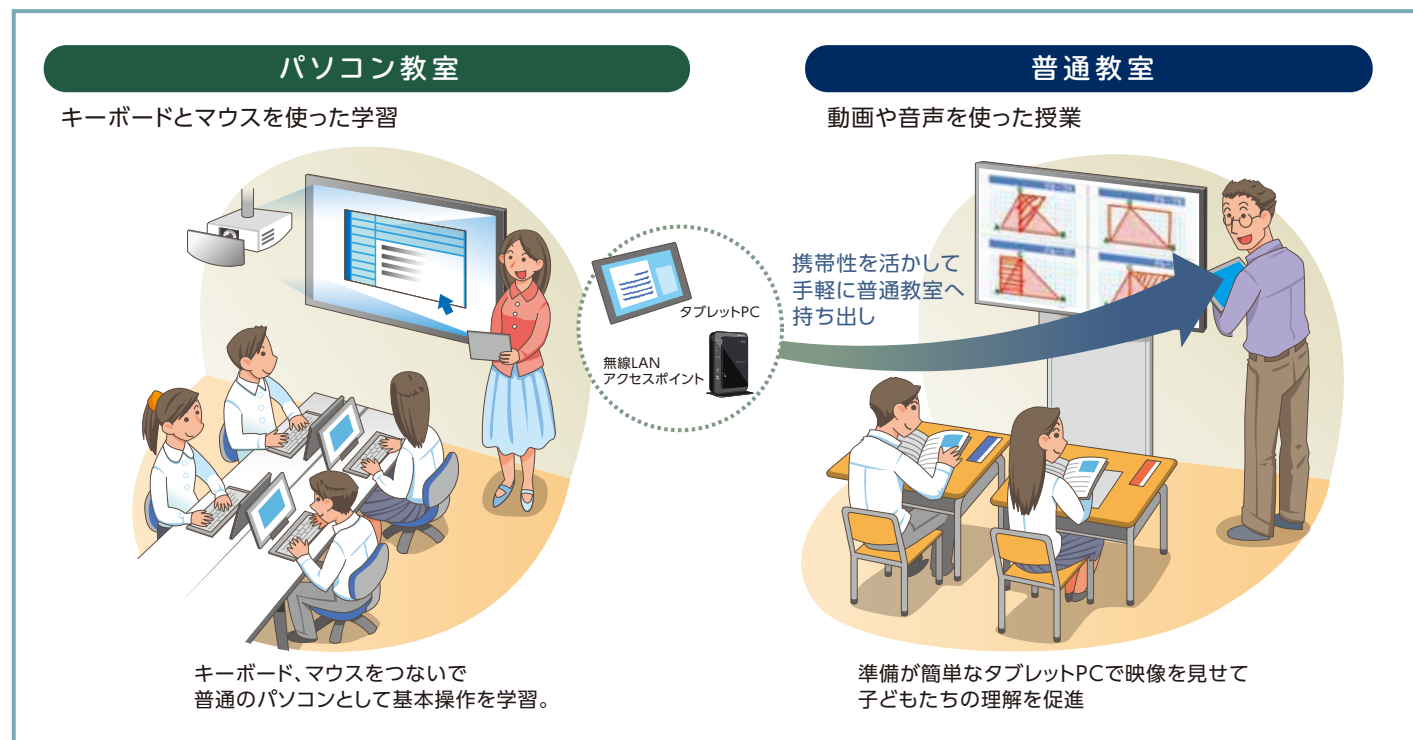


パソコン教室から普通教室へ持ち出して活用するタブレットPC

パソコン教室に常設したタブレットPC等は、普通教室に持ち出して、一般の授業でもICTを利活用した、協働学習の実践に使用できます。



用途に合わせて選べるNECのICT機器

Windows 10 搭載タブレット

ニーズに合わせたモデルを選択可能。  
使いやすさを追求した Windows タブレット。



電子黒板



安全に関するご注意

ご使用の際は、商品に添付の取扱説明書の注意事項をよくお読みの上、正しくお使いください。水、湿気、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。●本商品は24時間以上の長時間連続使用を前提とした設計になっておりません。●バッテリーパックは消耗品です。バッテリー駆動時間が短くなった場合は、純正の新しいバッテリーパックと交換してください。

最新情報を下記で提供しています。

お問い合わせ、ご用命は下記の販売店へ

NEC ビジネスPC 情報発信サイト

<http://jpn.nec.com/bpc/school-ict/>

●Microsoft、Windows、およびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面を使用しています。●BrainBoardは、NECディスプレイソリューションズ株式会社の登録商標です。●その他本カタログに記載されている会社名および商品名は、各社の登録商標または登録商標です。●本カタログの内容は改良のため予告なしに仕様・デザインを変更することや供給を停止することがありますのでご了承ください。●本カタログで表示されている商品は、本カタログおよび広告用に撮影したものです。そのため、実際の商品とはデザイン、外観などで多少異なる場合があります。また、写真は印刷のため、商品の色と多少異なる場合があります。●画面はハミコミ合成です。●商品写真の大きさは同比率ではありません。

UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

パソコン教室と普通教室、1台2役のタブレットPC活用

墨田区教育委員会 様






# 21世紀にふさわしい学びの実現に向けて パソコン教室から始まる1人1台タブレット PC導入の取り組み。

墨田区教育委員会では、2013年4月に区内の小中学校7校にタブレットPC「VersaPro タイプVZ」を導入しました。  
1人1台の情報端末による学習の実現に向けた取り組みが始まっています。


教育現場のICT機器活用には段階的な導入が必要



墨田区教育委員会事務局  
庶務課教育情報担当  
主査  
宮崎 隆 様

教育の情報化が推進されるなか、学校教育には、ICT機器を使用した効果的な学習や、子どもたちが情報を活用する力を学ぶことが求められています。ICTを効果的に活用した授業の実現には、生徒や教員誰もが普段から情報端末を使える環境を整備して、だんだんと操作に慣れて授業に活用してもらいたいと普通教室でもパソコン教室でも使用できるタブレットPCを導入しました。

ICT機器を利用するリテラシーが教員にも求められる



墨田区立桜堤中学校  
校長  
菊本 和仁 様

現代の子どもたちは、PCやスマートフォンなど情報端末を身近に生活しています。そうしたICT機器を活用した効果的な授業を行える下地が整ってきました。操作方法を学ぶだけでなく、どのように安全に使い、情報を活用するのかを学ぶことも、学校教育に求められています。今もっとも必要なのは、インターネットを安全に、上手に使いこなすためのリテラシー教育ですが、それには、まず指導にあたる教員がよく理解したうえで、生徒に指導できるよう取り組んでいく必要があります。

## 学校間の情報共有、教員向け研修でICT活用\*を推進

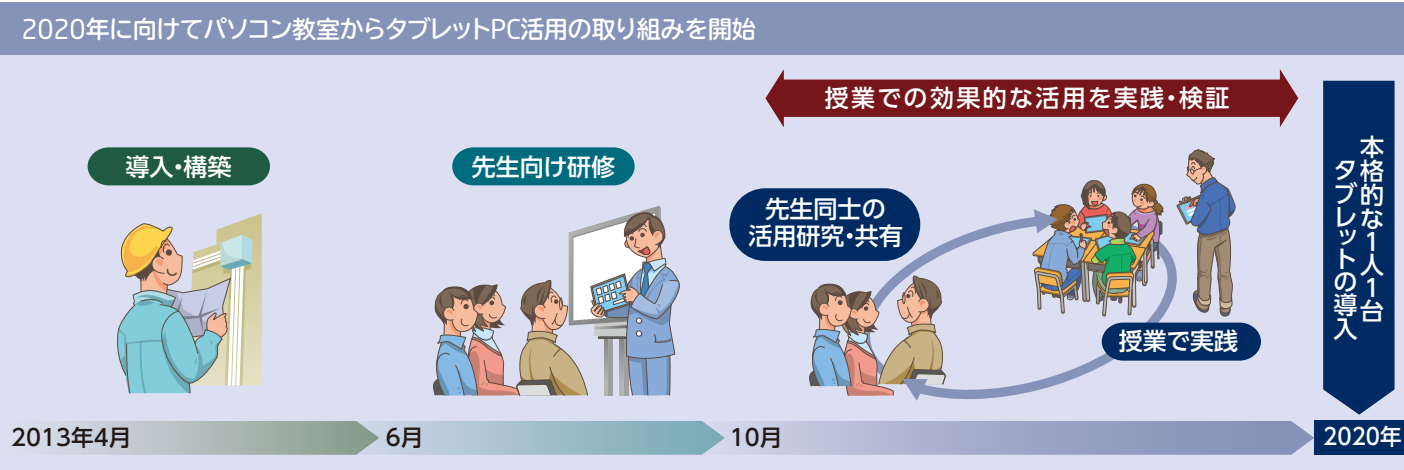
墨田区教育委員会では、各校からICTリーダーを選任して学校間の情報共有の場を設ける相互啓発による推進強化を図っています。また、実際に教科指導にあたる教員向けには、タブレットPCや電子黒板の利用方法を学ぶ研修を実施しています。

「教員の方々は忙しい校務の合間を縫って研修を受けるため、いきなり全てを熟知していただくのではなく、まずは基本操作を学んでいただき、段

階的に進めています。先生が自分の教え方にあわせて、自分なりに、ICT機器を活用した学びの方法を見つけることが大事だと思っています。その情報を共有して学校全体でICT活用への関心・興味が高まっていけばと思います。」(宮崎様)

「今では、実物投影機や電子黒板を使って授業をする先生が増えましたが導入されたときは、やはり戸惑いの声もありました。タブレットPCを授業で効果的に使うには、先生たちが、その良さを体

験し、自らの授業にどう取り込むか考え、実践してゆく時間が必要になります。教員は年代層もさまざまですから、タブレットPCなどの扱いの慣れには差があります。ICTリーダーや効果的に活用している教員が中心になって、ほかの教員を引っ張るような形で利用できればと考えています。それは、教員だけではなく生徒にも言えることです。」(菊本様)



## パソコン教室から普通教室まで、さまざまな利用シーンに対応できるタブレットPC

墨田区教育委員会では、PC操作の基礎を学び、一斉学習を実施する場としてパソコン教室を保持しながら、普通教室でもPCを活用するために持ち運びにも便利なタブレットPCを選定しました。「パソコン教室という資産を継続的に有効活用しながら、普通教室にもICTの活用を広げるには、タブレットPCが適していました。なかでも、今回導入したVersaProタイプVZは、大画面かつ軽量

であることが採用のポイントになりました。LANコネクタや外部ディスプレイ用コネクタなどを備えていて、パソコン教室と普通教室のどちらでも快適に利用できる点も重視しました。WindowsXPのサポート終了も控え、セキュリティ面も課題になってきますので、リース契約の更新期に合わせて、今後ほかの学校に順次導入を進めていきたいと考えています」(宮崎様)

タブレットPCは手書き対応やWebカメラなど学習に活用できる機能がそろっています。また、普通教室へ持ち出しても、先生の出題に対して生徒たちがタブレットPCに書き込んだ答えを電子黒板に大きく映し出して比較する、といったことができます。教員と生徒どちらの立場でも使いやすく、授業におけるICT活用には欠かせないツールになります。



■パソコン教室 教卓にPC、モニター、書画カメラを設置



■パソコン教室 キーボードとマウスを接続して普通のパソコンとして利用



■パソコン教室 生徒用タブレットPCを普通のパソコンのように操作するイメージ



■普通教室にもタブレットPCを持ち出して利用

※画面に表示されているアプリケーションはSKY株式会社のSKYMENU (<http://www.skymenu.net/>) およびSKYMENU Class (<http://www.skymenu-class.net/>) です。

導入事例について詳しくはこちら → <http://jpn.nec.com/bpc/school-ict/> の「導入事例」をクリック

### お客様紹介

- 墨田区教育委員会 様  
<http://www.city.sumida.lg.jp/kyouiku/>  
教育目標に掲げる、3つの力「挑戦する力」、「つながる力」、「役立つ力」を重点として、子どもたちに「生きる力」をはぐくむための教育施策に、家庭・地域と連携して取り組むとともに、授業力向上の推進、およびICTを活用した指導の推進に取り組んでいます。
- 墨田区立桜堤中学校 様  
<http://www.sumida.ed.jp/sakuratsutsumichu/>  
墨田区立桜堤中学校は、向島中学校と鐘淵中学校が統合されて2013年4月に開校した新設校です。最新の校舎と先進の設備を備え、文武両道の精神のもと「確かな知性・豊かな感性・健全な心身」を教育目標に、特色ある教育活動に取り組んでいます。

### \*学校ICT

ICT (Information and Communication Technology) とは、情報や通信に関する技術の総称で、国内では主に公共事業の分野において多く使われる用語です。学校教育において、パソコン・電子黒板・実物投影機・動画映像・プレゼンテーションソフトなどICTを活用することで、グラフや資料を効果的に使用し、授業の理解力の向上と効率化を図ることが期待されています。